

血管造影室を増設！ 最新機器の導入で最高の治療を目指します

循環器内科 2023年8月



この度、新たに「**第3血管造影室**」を増設し、『**最新型循環器用バイブレーション血管撮影装置**』を導入しました。最新技術の手技支援アプリケーションを搭載した最新機器の導入により、質の高い治療をサポートし、より効率的に治療を行うことができます。

また、複雑な血管内治療の症例にも対応できるため、安全で安心な医療を提供できます。心血管疾患に対するカテーテル治療と不整脈に対するアブレーション治療に最適な環境を整え、施術時間の短縮を目指すことで、患者さんの負担軽減も期待されます。



2023年6月29日に第3血管造影室で、**こけら落としライブ**を開催しました！

総合東京病院 滝村 英幸先生をお招きして下肢閉塞性動脈硬化症患者2例に対する血管内治療を行い、最新の治療技術を学ぶことができました。



副院長
心臓血管センター長
谷川 高士

第3血管造影室の増設により、急性期疾患を含めた多くの治療に対応することが可能となりました。スタッフ一丸となって、より高度な治療にも対応しています。

最新機器を治療に活かし、これまで以上に質の高いカテーテル治療を目指していきます。



不整脈科
循環器内科部長
杉浦 伸也

2023年4月より不整脈科として診療を行って行くことになりました。不整脈は、症状が軽くても重篤であったり、症状がきつくても命に別条がないものまで様々です。より専門的な観点と、患者様個々の考え方やライフスタイルに合わせて、検査、治療を提供させていただきます。第3血管造影室の造設により、多くの治療に対応することができ、高度な医療を提供できるようになりました。